

第7回まちなみフォーラム福岡 in 唐津街道箱崎宿 ～町並みや町家を未来につなぐ～



出典：(上) 宗像市在住の版画家・二川秀臣氏作成の版画（宮崎宮、箱崎邸）
(下) 江戸時代の箱崎・馬出と唐津街道（福岡市博物館蔵「大里（門司）より長崎までの道程図」より）

<はじめに>

・「まちなみネットワーク福岡」は、福岡県内に所在する地域固有の文化的・歴史的資産である町並みを後世に残し伝えていくため毎年「まちなみフォーラム福岡」を開催し、様々な角度からの討論や意見交換及び交流をとおして、各地で直面する様々な課題への解決の方策を探りながら、住民主体のまちづくりや官民協働のまちづくりの展開など、各地の町並み保存運動及び美しい景観づくりの前進を目指してきました。

・このたび、福岡県福岡市東区箱崎において、唐津街道箱崎宿箱崎・馬出プロジェクトと協働で「第7回まちなみフォーラム福岡in 唐津街道箱崎宿」を開催する運びとなりました。また、昨秋設立10周年を迎え、今後各地域共通の課題のひとつである「景観形成」への取り組みを進めようとしている「唐津街道サミット」との同時開催にもなっています。

・今回のスローガンは「町並みや町家を未来につなぐ」です。地域の将来を支える子ども達に町家や町並みの魅力や大切さを伝えることをテーマの一つに掲げ、市民力で守り活かす課題や夢を語り合いましょう。

スローガン「町並みや町家を未来につなぐ」

・基調講演には、令和元年に就任された宮崎宮第57代宮司田村邦明氏が登壇されます。田村宮司は、平成30年(2018)9月開催「第14 回となる全国まちづくり会議2018in福岡」のフォーラム「点在する歴史文化遺産をまちづくりに活かす」で特別講演されています。

・また、話題提供として、イタリア留学から帰国し、令和元年8月1日付けで、福岡市文化財活用課調査普及係建造物専門員に就任された松浦一之介氏から、イタリアにおける景観施策を紹介いただきます。日本での取組を改めて考える機会となればと思っています。

[期 日] 2019年11月2日(土)10:00～17:15(18:00～交流会)

[場 所] 福岡県福岡市東区箱崎周辺

[会 場] 福岡県教育会館

・福岡県福岡市東区馬出4 丁目12-22

(TEL092-631-4600)

[主 催] 唐津街道箱崎宿箱崎・馬出プロジェクト
まちなみネットワーク福岡

[共 催] 唐津街道サミット

[後 援] NPO法人全国町並み保存連盟、福岡市

[申込先] E-mail:hafm2211@sd6.so-net.ne.jp

(FAX092-651-1062)

・第7回まちなみフォーラム福岡 in 唐津街道箱崎宿実行委員会/箱嶋

<スケジュール>

9:30～ 9:50 受付(福岡県教育会館)
10:00～12:00 町並みフィールドワーク (福岡県教育会館出発→町家見学→宮崎宮到着)
12:00～12:50 昼食(各自:食事処マップ配布)
13:00～13:20 【開会セレモニー】
13:20～14:00 【基調講演】
14:00～14:30 【話題提供】
14:30～14:45 【開催地からの報告】
14:45～15:00 休憩
15:00～17:00 【分科会】 ・第Ⅰ:「子どもにつなぐ」 ・第Ⅱ:「民でつなぐ」
17:00～17:15 【閉会セレモニー】
18:00～20:30 【情報交換交流会】 (会場:日本料理・梅嘉/電話:092-651-2550)

【エントリー料】 1,500 円/人

※情報交換交流会への参加は、別途申込と
5,000円/人のお支払いをお願いします。

※支払いは、当日、現金でお願いします。